



伊地知 宏幸（バリトン）

鹿児島出身 津山に8年半在住。作陽音楽大学にて声楽を学び、作陽音楽大学オペラマイスタークラスにてディプロマ4年過程取得後、同研究員にて2年在籍。1995年ウイーン国立音楽大学声楽科卒業、R・デーリング、J・ペレスフォードに声楽、D・B・マーレル、L・プレットナー、N・シェトラーにオペラ・歌曲を学ぶ。1993年『フィガロの結婚』にてシェーンブルン歌劇場にてオーストリアデビュー。『イル・カンビエッコ』にてヨーロッパ26都市で好評を博す。1987年日演連新人演奏会公演。同年霧島国際音楽祭において奨励賞受賞。1992年イタリア、フィナーレリゲレの国際声楽コンクールにて3位入賞。現在ウイーン国立音楽劇場合唱団員ならびに クロスター・ノイブルク教会の専属バス歌手。ソロ歌手としてブッチャニのジャンニ・スキッキやリヒャルト・シュトラウスのサロメ等15演目以上のオペラを上演。また、ザルツブルク音楽祭においてドン・カルロス、デボティール役で出演。その他数多くの歌曲やオペラの演奏会に参加、コンサート歌手としてオーストリア、ドイツ、スペイン、イタリア、台湾、において、多数の公演に出演し好評を博すかたわら、日本国内での演奏活動も活発に行い、北海道、東京、千葉、大阪、京都、岡山、福岡、長崎、鹿児島にてソロ・アンサンブルの演奏会を数多く開いている。声楽アンサンブル ヴィーナーヴォカリスティンにて日本公演、台湾公演、韓国公演、イスラエル公演を30回以上行い、ソロ・アンサンブルにて好評を博す。

岡部 しのぶ（ソプラノ）

浜田市出身。作陽高校音楽科を経て作陽音楽大学音楽学部声楽科卒業（現・くらしき作陽大学）。同音楽学部専攻科卒業。同オペラマイスタークラス修了。山陽学生音楽コンクール第一位。オペラ「コジ・ファン・トゥッテ」のフィオルデリージ役でデビュー後、「フィガロの結婚」スザンナ、「椿姫」ヴィオレッタ、「ドン・ジョヴァンニ」ツェルリーナ、「魔笛」Dame1、「カルメン」フラスキータ等、メサイアのソリストをはじめ、第九のソリスト、数々の演奏会、オペラハイライトに出演。岡山ルネスホール、京都青山バロックザール等、各地のコンサートに出演し、好評を博す。2013年より毎年、里帰りコンサートを鳥根県浜田市にて開催。2010年出身地の浜田駅イメージソング「See you off & See you again～浜田新駅舎によせて」（浜田市出身医師 林朋之氏作詞作曲）をCDリリース。（故）西内 玲、フルカーレニッケ、船瀬幸子の各氏に師事。現在、プロ合唱団ヴォーカルアンサンブル津山に所属。国際ソロチミスト津山会員。津山市在住。



松本 洋子（メゾ・ソプラノ）

津山市出身。作陽音楽大学音楽学部声楽専攻卒業（現・くらしき作陽大学）、同大学専攻科卒業。フルカーレニッケ・オペラマイスタークラス修了。ウイーン市立コンセルバトリウム発声科、オペラ科、リート・オラトリオ科卒業、フランス クロード・ドビュッシー音楽学校卒業（審査員全員一致による金賞受賞）発声を橋本昭光、（故）西内 玲、M・ツインマーマン、M・エナー各氏に、リート・オラトリオをD・ルッツ氏に、オペラをV・レニッケ、W・メントの各氏に師事。オーストリアのバーデン劇場、ライムント劇場にて「コジ・ファン・トゥッテ」のドラベラ役でデビュー。サンクト・ペテルブルクにて「売られた花嫁」のルドミラ役で出演。他リート・ジョイントコンサート、オペラ公演等、多数出演。帰国後、多数のオペラ公演にモーツアルトやR・シュトラウスのメゾ・ソプラノ役をレパートリーとして、またカルメン、サントゥラッファ、エボリ等の役で出演。ミサ曲やオラトリオのソロも務める。また積極的にドイツ歌曲のリサイタルを開催。2001年に岡山室内オペラを設立。フルカーレニッケ氏を音楽監督に迎え、定期的に演奏会を開催している。現在、岡山室内オペラ代表として、オペラや歌曲のアンサンブル公演を企画、演出、指導、出演を務めている。「ヴォーカルアンサンブル津山」所属。チャーチクワイア指揮者。

鳥越 由美（ピアノ）

鹿児島県出水市出身。5歳よりピアノを始める。村原征子、黒木俊行の各氏に師事。作陽高校音楽科を経て、作陽音楽大学（現・くらしき作陽大学）に特待生として入学、在学中には同大学管弦楽団、吹奏楽団と共に演奏。卒業後、読売新人演奏会に出演。日本演奏連盟推薦新人演奏会にて九州交響楽団と共に佐藤宏志、小阪文彦、山崎 孝、藤村佑子の各氏に師事。1995年、津山文化センターにてリサイタル開催。1999年、2000年、久世エスパスホールにてリサイタル。2009年、ベルフォーレ津山開館10周年記念コンサートにてハンガリーのコグアイ弦楽四重奏団とシューマン「ピアノ五重奏曲」を共演、好評を博した。2010年、ベルフォーレ津山にてリサイタル。2012年、チェコ共和国のシスター・ミッズ弦楽四重奏団と「鳥越由美 with シスター・ミッズカルテット」を開催。2013年、ベルフォーレ津山にてリサイタル。2014年、岡山県立美術館にてリサイタル。このほか、後進の指導にあたりながら、子供のためのコンサート、ティータイムコンサートなどを企画、独奏、伴奏などで出演している。現在、美作大学・美作短期大学部非常勤講師。全日本ピアノ指導者協会正会員。ピアノ教育連盟会員。津山市在住。



松本 敏雄（テノール）友情出演

愛知県立芸術大学音楽学部声楽科卒業。ジュリオ・バルディ、睦子・バルディに師事。イタリアのムジカ・リヴィアにて'99～'02年 M・シーゲレ、V・ルケッティのもと研鑽を積む。サンタマルゲリータ・リグレにおいて第二位受賞。海外では、ルーマニア国立ヤン歌劇場にて'04～'06年3シーズン連続招聘、「愛の妙薬」「魔笛」「道化師」「Buddha I」の演目で出演。'05年には韓国テグ・オペラハウス「蝶々夫人」に出演、いずれも好評を博す。国内では、新国立劇場「フィガロの結婚」をはじめ、各地にて「ラ・ボーム」「トスカ」「カルメン」「コジ・ファン・トゥッテ」「ティートの慈悲」「ルサルカ」「シンデレラ」「こうもり」「メリーウィドウ」「ウイング質」「微笑みの国」「ヘンゼルとグレーテル」「アマーリと夜の訪問者」「子供と魔法」「ねじの回転」「花言葉」「ワカヒメ」「泣いた赤鬼」「モモタロウ」「温羅と桃太郎」「ごんぎつね」など多数のオペラに出演。ソリストとしては、ベートーベン「第九」、ヘンデル「メサイア」、バッハ「ヨハネ受難曲」「クリスマス・オラトリオ」、ブッチャニ「ミサ・グローリア」、ドヴォルザーク「スタバ・マーテル」、モーツアルト「ミサ・ハ長調（戴冠）」、フォーレ「レクイエム」等に出演。ソロ・リサイタルを、'99年～'02年に岡山、彦根で、'06年にはルーマニア・ヤシで、'12年に岡山で開催。その他、岡山城築城400年記念市民ミュージカル「碧き流れのほとりに」第37回岡山市芸術祭中心企画パフォーミング・アーツ「風のなかの子供たち」をはじめ、劇団こすもすやカブニの仲間など多くの音楽指導や、各地でのスクール・コンサートを実施。現在、中国二期会副理事長、ヴォーカルアンサンブル津山団員、オペラ劇団トロアトーリ岡山団員、コール・ココ指揮者、ゴスペル・グレース指揮者、日本演奏連盟会員。近藤指揮者賞受賞。

河原 正枝（ソプラノ）友情出演

作陽音楽大学（現・くらしき作陽大学）音楽学部音楽学科声楽専攻卒業。同大学卒業演奏会に出演。1993年、津山国際音楽祭にてオペラ「皇帝ティートの慈悲」のセルヴィーリア役を演じる。近年まで作陽音楽大学オペラマイスタークラスで準研究員として数々の研究発表会へ出演。井上敦子、矢部礼子、（故）西内玲の各氏に師事。現在、山陽女子高等学校音楽科非常勤講師。岡山室内オペラ 演奏会員。



鈴木 雪絵（ソプラノ）友情出演

作陽音楽大学音楽学部音楽学科声楽専攻卒業（現・くらしき作陽大学）。阿部精子、齋求、森山俊雄、平野弘子の各氏に師事。これまでに鳥取オペラ協会公演「ドン・ジョヴァンニ（ドンナ・エルヴィーラ役）」「バステイアンとバステイエンヌ（バステイエンヌ役）」「コジ・ファン・トゥッテ（ドラベラ役）」「フィガロの結婚（伯爵夫人役）」などに出演。また後進の指導にあたり、コンサートやイベントの企画、演奏、慰问演奏など様々な音楽活動を行っている。現在、美作大学短期大学部非常勤講師。TRIO AMIS、Chou *Chou、シュトーラレンメンバー。鳥取オペラ協会会員。



津山少年少女合唱団

津山少年少女合唱団は、1969年に岡山県下で3番目に生れた児童合唱団で、まもなく50周年を迎えます。

現在、小学校1年生から高校3年生まで20名が在籍しており、ステージ演奏の他に、福祉施設への訪問演奏を行っています。合言葉は「Let's enjoy music」。

会場：音楽ホール・ベルフォーレ津山

